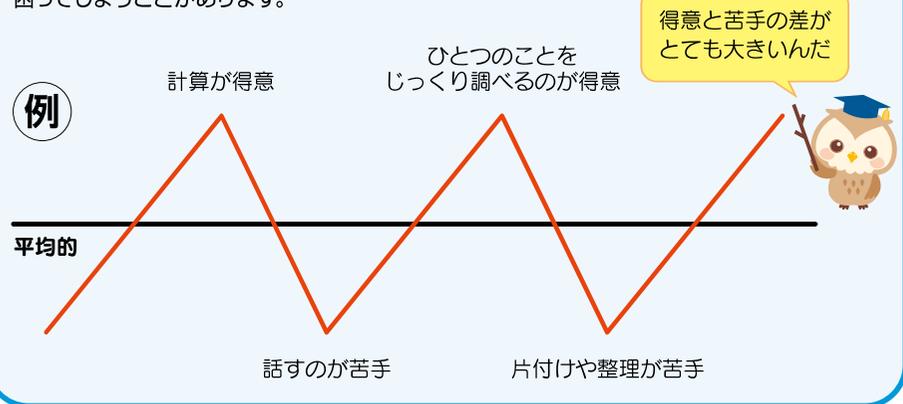
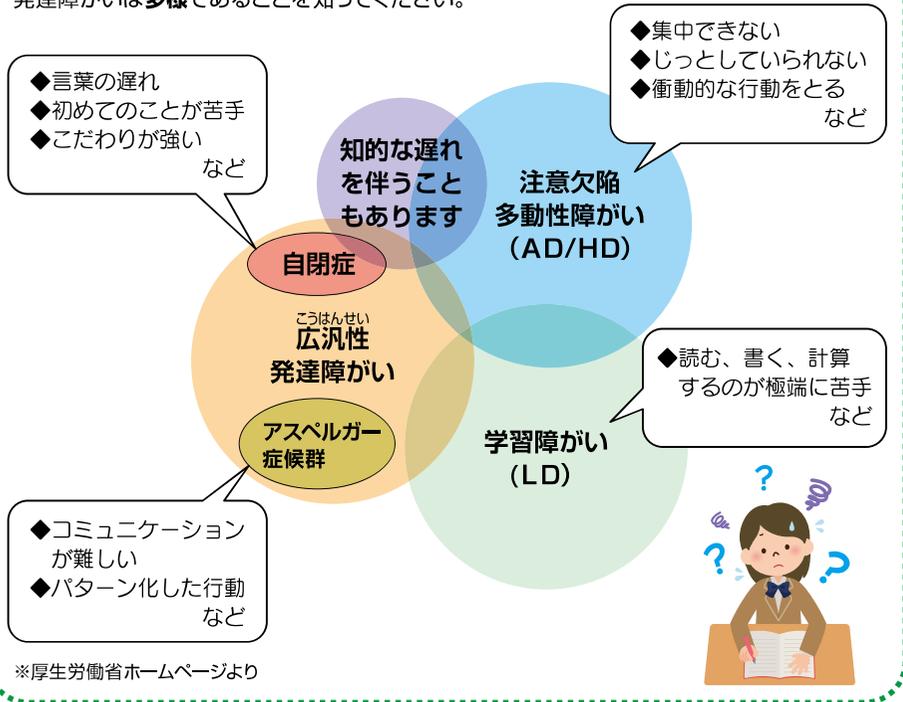


# 知ってほしい。発達障がい は身近なことです。

発達のアンバランスによって、得意と苦手の差が大きいと、日常生活や学校で本人と周りから困ってしまうことがあります。



発達障がいには、様々なタイプがあります。それぞれの障がいが重なることもあり、また年齢や生活環境などによっても違ってきます。発達障がいは多様であることを知ってください。



## ！知ってください！

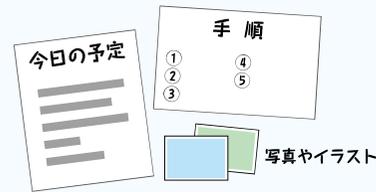
- ・発達障がいは、先天的な脳機能などの障がいです。決して本人のせいでも、親の育て方やしつけが悪いのでもありません。
- ・見えにくい障がいであるため、周囲からは「少し変わった人」ととらえられ、苦しんでいる人たちがいます。

## ～どうしたら生活しやすくなるの？～

周囲の人が、その人の個性として受け入れ、いいところをほめながら本来持っている力が発揮できるよう支えましょう。得意をのばし、苦手は工夫して補います。

### 説明の仕方を工夫する

- ・短い文やイラストを使って書く、話す
- ・順を追って話す



### ほめる

少しでもできたらほめる



自信がつか次に進める

### 理解し認める

こだわりを理解し、無理に修正しようとするしない



### 静かでおだやかな環境を整える

周囲の人も落ち着いて接することが大切



そして・・・

「私たちのことを、私たち抜きに決めないで」(「障害者の権利に関する条約」より)  
本人の意思が尊重されることが、何よりも大切です

## ～最後に～

- ・障がいのあるなしに関わらず、誰にでも得意、不得意はあります。だからこそ、みんなで助け合うことが大切です。
- ・お子さんの成長に不安を感じたら、市町村窓口や発達障がい者支援センターなどの専門の相談所へ相談してください。

その他、発達障がいなどについての問合せ・相談先は9ページにあります